

■前田利家 武將。加賀藩の祖。変わり身が早い処世の名人で、信長、秀吉、家康の三者いずれからも信任された。

まえだとしいゑ
・ ・ ・ ・ ・ 1537＝ 尾張愛知郡荒子で、城主利春の子に生まれる。(1536年、1539年説もある)

鉄砲伝来・ ・ 1543＝ 6歳：

足利義輝將軍1546＝ 9歳：

ザビエル来日1549＝12歳：

織田信長登場1551＝14歳： 織田信長に近侍し、元服。
以後、諸征服戦に従軍して活躍。

川中島の戦始1553＝16歳：

大陸邦民事件1555＝18歳：

・ ・ ・ ・ ・ 1558＝21歳：結婚。
大友府内開港1559＝22歳： 信長の勘気を受けて蟄居。
桶狭間の戦・ 1560＝23歳：父が死去。
川中島最激戦1561＝24歳： 戦功により勘気を解かれる。
大村長崎開港1562＝25歳：長男利勝(利長)誕生。

川中島の戦終1564＝27歳：
引き続き諸戦に従軍。

織田信長入京1568＝31歳： 織田家の赤母衣衆となり、
京都宣教許可1569＝32歳： 信長の指示により前田氏の家督を継いだ。

引き続き諸戦に従軍。子女も次々誕生。

室町幕府滅亡1573＝36歳：母が死去。

長篠の戦・ ・ 1575＝38歳： 越前平定後、武主柴田勝家のもとで佐々成政、不破光治と府中三人衆として施政に当たる。

引き続き諸戦に従軍。子女も次々誕生。

パリヤーノ謁見 1581＝44歳：能登に転封。長男利勝が信長の娘と結婚。
本能寺の変・ 1582＝45歳： 本能寺の変の後、越中の前線から撤退して石動山天平寺の僧徒や温井、三宅等の反乱を討伐し、
賤ヶ岳の戦・ 1583＝46歳： 賤ヶ岳の戦に従軍したが豊臣秀吉に下った。柴田氏の滅亡後、加賀金沢城主となって越前北ノ庄の丹羽長
秀とともに北陸を制する大大名となった。
豊臣秀吉関白1585＝48歳： 秀吉の越中征伐後、長男利勝(利長)が越中3郡を領し、ここに北陸の雄藩としての基礎を定めた。豊臣氏と
前田氏とは織田部将時代の同輩であり、秀吉の室北政所(高台院)と利家の室芳春院とは幼なじみ、しかも三
女まあは秀吉の妾、四女豪と六女菊は秀吉の養女という親族同様の関係にあった。
秀吉太政大臣1586＝49歳：秀吉の信頼はとくにあつく、筑前守の受領を許され、
パレノ追放令 1587＝50歳：九州征伐では京都・大坂の守護、
秀吉全国統一1590＝53歳：小田原征伐には北関東から進撃して奥羽征伐にも従い、
土農工商公布1591＝54歳：
文禄の役・ ・ 1592＝55歳：文禄の役では名護屋に駐留して徳川家康とともに秀吉の朝鮮渡海を諫止。
方広寺大仏殿1593＝56歳： 秀吉・秀頼父子の参内に供奉して従二位権大納言に叙任され、豊臣氏に重大な責務を負うことになる。

このころ秀吉は京都の前田邸に臨む。

慶長の役・ ・ 1597＝60歳：
豊臣秀吉没・ 1598＝61歳： 利長は従三位権中納言に叙任、秀頼擁護の態勢が固められ、 利家は五大老の一員となった。秀吉が死去す
ると利家は秀頼とともに大坂城に入って後見し、家康と比肩しうる重鎮として五大老、五奉行の間で重視さ
れた。家康と相互に訪問して政局の緩和に努めたが、このころすでに病に冒されており、
前田利家没・ 1599＝62歳：大坂城内で 没した。